

大容量ファイル転送システムサービス提供業務委託詳細

1. 基本事項

- (ア)受託者は、委託者が大容量のファイル転送システムを利用できる環境をクラウドサービス（以下「サービス」という。）として提供すること。
- (イ)インターネット上に公開されており、ブラウザでアクセスできるサービスであること。ブラウザは、Google Chrome, Microsoft Edge, Mozilla Firefox に対応していること。
- (ウ)サービスを提供するサーバの設置場所は日本国内であること。
- (エ)サービス提供に係る準拠法は日本国法であり管轄裁判所は国内であること。
- (オ)サービスを利用可能なアカウントを 5,400 個以上発行可能とすること。
- (カ)ストレージ容量は 100GB 以上利用可能とすること。
- (キ)通信量による機能制限はないこと。

2. ファイル送信機能

- (ア)委託者の職員（以下「職員」という。）が庁外の利用者（以下「外部利用者」という。）へファイルを送信することができること。
- (イ)職員はサービスにすべての拡張子のファイルをアップロードできること。
- (ウ)職員はアップロードしたファイルを削除できること。
- (エ)職員はアップロードしたファイルに対し、外部利用者がダウンロードするための URL リンク（以下「ダウンロードリンク」という。）を作成できること。
- (オ)職員はダウンロードリンクを無効化できること。
- (カ)職員はダウンロードリンクへアクセスするためのパスワードを設定できること。
- (キ)職員はダウンロードリンクを公開する期間を設定できること。公開期間が過ぎたファイルを自動削除するかどうかの設定ができること。
- (ク)職員はダウンロードリンクを経由してファイルをダウンロードできる回数を設定できること。
- (ケ)外部利用者はファイルを削除できないこと。
- (コ)外部利用者はダウンロードリンクの制御（リンクの作成，削除等）はできないこと。

3. ファイル受信機能

- (ア)職員が外部利用者からファイルを受信することができること。
- (イ)職員は外部利用者からファイルをアップロードしてもらうための URL リンク（以下「アップロードリンク」という。）を作成できること。
- (ウ)外部利用者はサービスにすべての拡張子のファイルをアップロードできること。
- (エ)職員はアップロードリンクを無効化できること。
- (オ)職員はアップロードリンクへアクセスするためのパスワードを設定できること。

- (カ)職員はアップロードリンクを公開する期間を設定できること。
- (キ)外部利用者はアップロードリンクを経由したファイルアップロードのみができ、そのフォルダ及びファイルの閲覧はできないこと。
- (ク)職員は外部利用者からアップロードされたファイルをダウンロードできること。
- (ケ)職員は外部利用者からアップロードされたファイルを削除できること。
- (コ)外部利用者はアップロードリンクの制御（リンクの作成，削除等）はできないこと。

4. セキュリティ機能

- (ア)職員がサービスにログインするために、ユーザ ID 及びパスワードによるユーザ認証ができること。
- (イ)職員がサービスにアクセスする際、接続元 IP アドレスにより接続を制限できること。IP アドレスは複数の IP アドレスが設定できること。
- (ウ)上記の IP アドレスによる制限を行っても、外部利用者はいずれの IP アドレスからでもダウンロードリンク及びアップロードリンクへ接続できること。
- (エ)サービスへのファイル送受信のログ（ファイルアップロード，ダウンロード，削除等）が記録されていること。
- (オ)上記のログは、サービス提供期間中のログすべてが保存されていること。
- (カ)職員自身でログインパスワードを再設定できること。

5. 管理者機能

- (ア)サービスを管理する管理者を複数人設定できること。
- (イ)管理者はユーザ ID のメンテナンス（追加，編集，削除，アカウントロック等）ができること。
- (ウ)ユーザ ID のメンテナンスは GUI による個別メンテナンス及び CSV ファイルによる一括メンテナンスが可能であること。
- (エ)全ユーザのファイル送受信ログの参照及びファイルへの出力が可能であること。
- (オ)ダウンロードリンクのダウンロード可能回数の上限值が設定できること。
- (カ)ダウンロードリンク及びアップロードリンクの公開日数の上限值が設定できること。
- (キ)ストレージの利用状況が把握できること。ストレージの容量が一定の割合以下になった場合、管理者へ警告が通知される設定ができること。